

問 5-2 ご自宅が持家の方（問 5-1 で「1」又は「3」を選ばれた方）にお伺いします。
リフォームの実施状況は次のうちどれですか。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. リフォーム（省エネ化）実施済み | 3. リフォーム（補修・修繕など）実施済み |
| 2. リフォーム（バリアフリー化）実施済み | 4. リフォームは実施していない |

問 6 現在の住まいの広さ（床面積の合計）はどのくらいですか。（○は 1 つだけ）

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 25 ㎡未満（約 8 坪未満） | 4. 100 ㎡～200 ㎡未満（約 30～60 坪未満） |
| 2. 25 ㎡～50 ㎡未満（約 8～15 坪未満） | 5. 200 ㎡～300 ㎡未満（約 60～90 坪未満） |
| 3. 50 ㎡～100 ㎡未満（約 15～30 坪未満） | 6. 300 ㎡以上（約 90 坪以上） |

問 7 現在の住まいの建築年はいつですか。（○は 1 つだけ）

- | | | |
|----------------------------|---------------------------|-------------|
| 1. 昭和 45 年以前（築 55 年以上） | 4. 平成 3～12 年（築 25～34 年） | 7. 令和 3 年以降 |
| 2. 昭和 46～55 年（築 45～54 年） | 5. 平成 13～22 年（築 15～24 年） | 8. わからない |
| 3. 昭和 56～平成 2 年（築 35～44 年） | 6. 平成 23～令和 2 年（築 5～14 年） | |

問 8 現在の住まいの構造は次のうちどれですか。（○は 1 つだけ）

- | | |
|--------------------------|--------|
| 1. 木造 | 3. 鉄骨造 |
| 2. 鉄筋コンクリート造・鉄骨鉄筋コンクリート造 | 4. その他 |

住まいの安心・安全について

問 9 現在の住まいの耐震診断・耐震改修について、A～C の項目ごとに、該当するものを選んでください。（○は A、B、C ごとに 1 つだけ）

※昭和 56 年（1981 年）5 月以前に着工された住宅は、古い耐震基準に基づいて建てられているため、耐震性が低い可能性があります。

A 耐震性	1. 不安がある	2. 不安はない
B 耐震診断	1. 実施済み	3. その他の理由で未実施
	2. 地震に耐えられる構造のため未実施	理由（ ） 4. 不明
C 耐震改修	1. 実施済み	3. その他の理由で未実施
	2. 地震に耐えられる構造のため未実施	理由（ ） 4. 不明

問 10 あなたのご家庭ではどのような防災対策を実施していますか。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------------|--|
| 1. 家族間で災害時の避難や連絡の方法を確認 | 8. 非常持出品（ラジオ・懐中電灯など）の準備 |
| 2. 風呂の水のくみおき（夜、水を抜かない） | 9. ブロック塀の点検と倒壊防止策の実施 |
| 3. 市指定の避難場所および避難所の場所の確認 | 10. 火災警報機の設置 |
| 4. 「長野市防災マップ・ハザードマップ」の確認 | 11. 感震ブレーカー※の設置
※地震感知により自動的にブレーカーが落ちるもの |
| 5. 背の高い家具（本棚・タンス等）の固定 | 12. 消火器を用意（設置場所を把握） |
| 6. 住宅の耐震診断、又は耐震補強の実施 | 13. その他 |
| 7. 窓ガラス等に飛散防止処置を実施 | 14. 特になにもしていない |

住まいや住環境に対する評価について

問 11 現在の住まいについてあなたはどの程度満足されていますか。

1～12 の項目ごとに、あてはまるものを 1 つずつ選んでください。

設問項目	満足	やや満足	やや不満	不満
1. 住宅の広さ	1	2	3	4
2. 間取り	1	2	3	4
3. 住宅の新しさ	1	2	3	4
4. 耐震性	1	2	3	4
5. 台所や浴室・トイレなどの水まわり	1	2	3	4
6. 住宅の設備（上記 5.以外）	1	2	3	4
7. 遮音性	1	2	3	4
8. 断熱性	1	2	3	4
9. 防犯性（鍵などの防犯設備や死角の有無など）	1	2	3	4
10. 駐車場と駐輪場	1	2	3	4
11. 障害者や高齢化への対応（段差など）	1	2	3	4
12. 住宅ローンや家賃などの住宅に関する費用	1	2	3	4

問 12 お住まいの地域の周辺環境について、あなたはどの程度満足されていますか。

1～13 の項目ごとに、あてはまるものを 1 つずつ選んでください。

設問項目	満足	やや満足	やや不満	不満
1. 地震や水害などの自然災害に対する安全性	1	2	3	4
2. 事故や犯罪に対する安全性	1	2	3	4
3. 静かさ・日当たりや風通し・空気のきれいさ	1	2	3	4
4. 鉄道やバスなどの公共交通機関の利便性	1	2	3	4
5. スーパーやコンビニなど日常的なお店の充実度	1	2	3	4
6. 医療・福祉施設などの充実度	1	2	3	4
7. 子どもの遊び場の充実度	1	2	3	4
8. 保育園・幼稚園の充実度	1	2	3	4
9. 図書館や公民館、スポーツ施設などの充実度	1	2	3	4
10. 緑や水辺などの自然環境	1	2	3	4
11. まちなみや景観の良さ	1	2	3	4
12. 近所づきあいなど地域のコミュニティの良さ	1	2	3	4
13. 総合的な満足度	1	2	3	4

問 13 10年後の住まい方について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。(○は1つだけ)

1. 現在の住宅にそのまま住み続ける
2. 建替えをして、現在の場所に住み続ける
3. 修繕や模様替え、増改築など（リフォーム）をして、現在の場所に住み続ける
4. 住み替え（引っ越し、移転）をする
5. その他（ ）

【問 13 で「4」を選ばれた方は、問 13-1～問 13-4 にもお答えください。】

→ 問 13-1 住み替えをしたいと考える理由は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 結婚、独立のため | 8. 鉄道やバスなどの交通の便が悪い |
| 2. 親または子どもと同居や近隣に住みたい | 9. 通勤・通学・買い物などが不便 |
| 3. 子どもの成長や自分の老後などに備えたい | 10. 周辺に緑や子どもの遊び場がなく、住環境がよい |
| 4. 住宅の広さや設備に不満がある | 11. 子どもの保育や教育などの環境がよい |
| 5. 住宅の家賃やローン返済の負担が大きい | 12. バリアフリーでない住宅のため住みづらい |
| 6. 日当たりや風通し、騒音などに問題がある | 13. 就職・転職のため |
| 7. 災害や治安などに対する不安がある | 14. その他（ ） |

→ 問 13-2 住み替える場合はどのような住宅を探そうと思いますか。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 一戸建ての持家（新築で購入） | 7. 民間の賃貸共同住宅 |
| 2. 一戸建ての持家（中古で購入） | 8. 社宅・寮 |
| 3. 一戸建ての借家 | 9. 高齢者向けの共同住宅 |
| 4. 分譲マンション（新築で購入） | 10. 老人ホームなどの施設 |
| 5. 分譲マンション（中古で購入） | 11. その他 |
| 6. 市営・県営の公営住宅 | （ ） |

→ 問 13-3 住み替えをする上で不安に感じることは何ですか。(○は2つまで)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 気に入る物件が見つけれられるか | 5. 適切な仲介、販売業者が見つけれられるか |
| 2. 資金の調達と支払能力 | 6. 適切な相談や情報が得られるか |
| 3. 現在の住宅・土地の売却や賃貸 | 7. 新しい環境になじめるか |
| 4. 税金や手続き等の複雑さ | 8. その他（ ） |

→ 問 13-4 あなたはどのような場所に住み替えたいと考えていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--|---------------|
| 1. 現在地周辺 | 5. 県外 |
| 2. 長野市内の他の場所 | 6. 未定 |
| 3. 長野市外の周辺の市町村
(須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町) | 7. その他
() |
| 4. 県内（1～3以外） | |

多様な世帯に対応した住まいについて

問 14 問 5-1 で「1：一戸建て住宅」「3：分譲マンション」の方のみお答えください。
現在お住まいの住宅は、バリアフリー化（改修も含む）をしていますか。（○は1つだけ）

- | | |
|----------|----------|
| 1. している | 3. わからない |
| 2. していない | |

【問 14 で「1. している」を選ばれた方は、問 14-1 にもお答えください。】

▶問 14-1 あなたが現在お住まいの住宅のバリアフリー化の状況についてお伺いします。
1～9 の項目ごとに、該当するものを1つずつ選んでください。

設問項目	している	一部している	していない
1. 道路から玄関までの段差の解消	1	2	3
2. 玄関周り、廊下、居室等の段差の解消	1	2	3
3. 玄関、階段、廊下、トイレ、浴室等への手すりの設置	1	2	3
4. 車いすでも通行可能な廊下幅の確保	1	2	3
5. 引き戸や握りやすい取手などの設置	1	2	3
6. エレベーター等の自動昇降装置の設置	1	2	3
7. 入しやすい浴槽	1	2	3
8. 使いやすい台所	1	2	3
9. 緊急時に外部に連絡する装置*などの設置 ※緊急通報ボタンや生活リズムセンサーなどの通信設備	1	2	3

【問 14 で「2. していない」を選ばれた方は、問 14-2 にもお答えください。】

▶問 14-2 バリアフリー改修を行う場合、実施できる費用の上限を教えてください。
（○は1つだけ）

- | | | |
|---------------------|----------------------|----------------|
| 1. 10 万円未満 | 4. 100 万円以上 150 万円未満 | 7. わからない |
| 2. 10 万円以上 50 万円未満 | 5. 150 万円以上 200 万円未満 | 8. バリアフリー化できない |
| 3. 50 万円以上 100 万円未満 | 6. 200 万円以上 | |

問 15 ご自身が望む、ご高齢になった時（既に高齢の方も含む）の暮らし方として近いものはどれですか。（○は1つだけ）

- 高齢期になっても住み慣れた自宅で暮らしたい
- 豊かな自然環境のなかで、土いじりや畑づくりをしながら暮らしたい
- 祖先から受け継いできた土地や建物を大切に守っていききたい
- 二世帯住宅で家族と一緒に暮らしたい
- 介護サービスを受けられるなど、安心した生活ができる施設で暮らしたい
- 子どもの成長、独立に合せて、間取りを変えながら暮らしたい
- 住む人たちが計画段階から専門家と共に作り上げていく、暮らし方にあった住宅に住みたい
- 親しい人と食堂や団らん室などの共同生活の場を備えた住宅で暮らしたい
- その他

【問 16、17 は子育て中の世帯の方、または今後子育てを行う世帯の方のみお答えください。】

問 16 子育て期の住まいに関して不安に思うことはありますか。(○は2つまで)

1. 子ども部屋や必要な広さの確保	6. 転落など家庭内での安全対策
2. 遮音性（音の伝わりにくさ）の確保	7. 家賃や住宅ローンの負担増加
3. 防犯性の確保	8. 自宅の賃貸契約の更新
4. 子どもの通学に便利な場所かどうか	9. 特にない・わからない
5. 古い浴室や台所などの設備の更新	10. その他

問 17 子育てしやすいまちにするためにはどのようなことが必要であると思いますか。

(○は3つまで)

1. 保育園などの子育て関連施設の充実	6. 子育てしやすい住宅の整備（防音対策等）
2. 治安・防犯面での安全性の確保	7. 子育て世帯に対する家賃の補助
3. 子育てに関する相談や支援サービスの充実	8. 地域の教育環境（図書館など）の充実
4. 公園や広場など子どもの遊び場の充実	9. 地域コミュニティ活動（子ども会など）の充実
5. 子育て世帯の公的住宅への優先入居	10. その他（ ）

環境に配慮した住まい方について

問 18 あなたのご家庭では環境に配慮した取組を何か行っていますか。また、今後、どのような取組を行いたいと思いますか。

1～8 の項目ごとに、該当するものを 1 つずつ 選んでください。

設問項目	現在実施 している	今後実施 したい	実施するつ もりはない
1. 日常生活における省エネ活動（節電等）の実践	1	2	3
2. 太陽光発電などの自然エネルギーの利用	1	2	3
3. 二重サッシ（内窓）やペアガラスによる窓断熱の向上	1	2	3
4. 庭木を植えたりや緑のカーテンを育てる	1	2	3
5. 雨水の利用や雨水浸透ますの設置	1	2	3
6. エネルギー消費の少ない製品※の設置 ※エコキュート・エコジョーズや省エネ家電（エアコン、冷蔵庫など）	1	2	3
7. 省エネ住宅※への建替えや新規購入 ※高気密・高断熱（断熱等級5以上）を有する省エネ住宅	1	2	3
8. 省エネ住宅へのリフォーム※（改修） ※開口部、躯体の断熱改修	1	2	3
9. その他（ ）	1	2	3

周辺の空き家とご自宅について

問 19 ご自宅周辺の空き家※の状況についてどのように思われていますか。(○は1つだけ)

※主に一戸建ての空き家

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 1. 管理されている空き家が増えている | 4. 空き家が減っている |
| 2. 適切に管理されていない空き家が増えている | 5. 特に何も感じない |
| 3. 空き家はあるが増えてはいない | 6. 空き家はない |

問 5-1 で「1：一戸建て住宅」「3：分譲マンション」の方のみお答えください。

問 20 空き家が発生する理由として、相続により取得したが住む人がいないため空き家になることが多いと言われています。今のご自宅をこの先どのように使っていくか、ご家族で話したり考えたことはありますか。(○は1つだけ)

- | |
|--|
| 1. 子どもなどの後継者が居住していく（建替えを含む） |
| 2. 後継者がいないので処分（売却・解体など）を検討している |
| 3. 処分はしたくないので後継者を探したい（貸したい） |
| 4. 処分や賃貸はしたくないが、後継者がいないので困っている（空き家になってしまうおそれがある） |
| 5. 今後の利用方法について話をしたことはあるが、居住または利用方法については決まっていない |
| 6. 今後の利用方法について話をしたいと思っているが、その機会がない |
| 7. 考えたりしたことはない |
| 8. その他（ ） |

問 21 令和6年4月1日から相続登記が義務化されました。ご自宅の登記について確認したことはありますか。(○は1つだけ)

- | |
|--|
| 1. 登記簿に記載されている所有者名が、自分（同居の家族を含む）であることを確認した |
| 2. 登記簿に記載されている所有者名が、既に亡くなった親族であることを確認した（相続登記が必要） |
| 3. 建物の登記がされていないことを確認した |
| 4. 確認していない（確認する手続きは知っている） |
| 5. 確認していない（確認する手続きを知らない） |
| 6. わからない |
| 7. その他（ ） |

【問 22 はご自宅が借家（アパート等）にお住まいの方がお答えください。】

問 22 今後の住まいの確保について、不安に思うことはありますか。(○は2つまで)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 現在の自宅を契約更新できるかどうか | 6. 介護サービス等利用しやすい住宅の確保 |
| 2. 家賃の支払い | 7. 近所づきあいや地域の助け合い |
| 3. 住み替えや借り替え時の住宅の確保 | 8. 子育てしやすい住宅の確保 |
| 4. 住み替えや借り替え時の契約（保証人等） | 9. 特になし、わからない |
| 5. 高齢者に適した住宅の確保 | 10. その他（ ） |

今後の住宅施策のあり方について

問 23 住宅施策に関して市に期待することは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------------------|--|
| 1. 世代・家族構成に応じた住宅選択がしやすい
不動産市場づくり | 14. 親や子どもとの近居に対する支援 |
| 2. 高齢者や障害者が暮らしやすい住宅の供給 | 15. 高齢者や障害者等の入居や住み替えの支援 |
| 3. 環境に優しい住まいの普及や住環境の整備 | 16. 地域のつながりやコミュニティ形成の支援 |
| 4. 災害に強い住まいの普及や防災対策 | 17. 子育てしやすい住まいに対する支援 |
| 5. 犯罪に強い住まいの普及や防犯対策 | 18. 住宅の確保に困っている方（住宅困窮者）への
支援 |
| 6. 自然、文化財等に配慮した景観形成の促進 | 19. 高齢者や障害者などが適切な生活支援
サービスを利用できる環境の確保 |
| 7. 住宅の耐震診断や耐震改修への支援 | 20. まちなか居住の促進 |
| 8. 住宅の建替えやリフォームのための支援 | 21. 移住・定住の促進 |
| 9. マンションの適切な維持・管理に関する支援 | 22. 住宅等に関する相談窓口の充実 |
| 10. 良質で多様な民間賃貸住宅の供給誘導 | 23. 住宅等に関する情報提供の充実 |
| 11. 多様な需要に対応した公的賃貸住宅の整備 | 24. その他 |
| 12. 優良で長期に渡って住める住宅の普及 | （

） |
| 13. 空き家や空き部屋の有効活用への取組支援 | |

最後に、本市の住宅施策について、ご意見・ご要望等がありましたらご自由にお書きください。

アンケート調査の質問は以上となります。

10月10日（金）までに本調査票を返信用封筒に入れポストに投函するか、
WEBにより回答を送信してください（いずれかの方法で1回のみ）。

ご協力ありがとうございました。